

令和2年度 佐久市総合計画審議会第2部会（第3回） 会議録

日時：令和2年8月7日（金）

午後2時～

場所：佐久市役所議会棟全員協議会室

【出席者】10名

【事務局】若林企画課長、木下企画調整係長、井出、大内

1 開 会

2 議 事

(1) 第二次佐久市総合計画前期基本計画の進行管理について

事務局	<p>【第二次総合計画前期基本計画 令和元年度進行管理報告書】 うち、「第3章 力強い産業を営む活力と魅力のあるまちづくり」 「農業」（25 ページ）について説明</p>
部会長	<p>農業について、ご意見・ご質問はありますか。</p>
委員	<p>帰農者が増えていることについて、広い耕地面積の場合、新規就農や後継者育成は難しいと思いますが、帰農者をまとめるなど、新しい取組の形で、耕地をまとめていく必要もあるのではないのでしょうか。 ただし、帰農者というと全く別の産業から戻ってくる方の割合が高いように思われますが、就農促進は難しいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>担い手減少の対策のひとつとして、現農業者に大規模で農業をしてもらうことが考えられます。農地中間管理事業としてスケールメリットで農地を活用していこうとしているところです。 また、U I J ターンによる新たな新規就農者や退職後の帰農者の獲得も担い手減少対策のひとつではありますが、特にこうした帰農者は「ビジネスとしての農業ではなく、暮らしの一環としての農業」として取り組まれる傾向がみられます。 市としては、市民のそれぞれのニーズやフェーズに見合った農地の提供を進めているところです。</p>
委員	<p>市は、法人化に向けての支援などを進めていますが、そのほとんどが水田（稲作）に対するもので、果樹などで法人が組織しているものはありません。JAではレタス、キャベツ、ハクサイといった野菜の</p>

	<p>産地化を進めていますが、そのほかの野菜というのは家族農業でやっています。現在、JA佐久浅間では、ズッキーニの産地化を進めていますが、これについても法人組織化は進められていません。農業者が高齢化しても農業を続けられるような支援をお願いしたいです。</p> <p>また、6次産業化といっても、市が何を指して6次産業化を進めていくのか方針が見えないと意義がないのではないのでしょうか。例えば、佐久市の特産品であるコメを米粉にして売ったり、果樹等をジュース化して売ったりといったように、具体的にこういうものを6次産業化していくと示していただきたいです。</p>
事務局	<p>まずは一つの成功事例を作っていくことが重要と考えております。いただいたご意見は、担当課へお伝えさせていただきます。</p>
委員	<p>耕作放棄地に関して、荒れているほとんどの耕作放棄地は、昔の桑畑のように思われます。軽トラックで乗り入れることが厳しいような土地が耕作放棄地になっているのだと思います。取り組むに当たっては、区分けをして、どういうところの放棄地を…と方向付けすることも必要なのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>担い手の総数が減少する中で、全ての農地で耕作していくことは厳しい現状があります。今後は、農地を集積して大きく農業をしていくことが必要と考えています。農業委員会と連携し、耕作や山林指定を進めていきたいと思っております。</p>
部会長	<p>他にはないのでしょうか。</p> <p>ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>「林業」(26 ページ) について説明</p> <p>林業について、ご意見・ご質問はありますか。</p>

委員	<p>地元産材カラマツに関して、地元産というのは佐久市内で採れたものでしょうか。近隣市町村でもカラマツで村おこししようという動きがありますが、どこも自治体ごとに取り組んでいる印象です。地域間の連携による取組の現状を教えてください。</p>
事務局	<p>ここでいう地元産材の活用は、第一義的には佐久市の林業振興に着目したものであります。しかしながら、ご指摘のとおり、東信地域は昔からカラマツ材の発祥の地であり、他地域と比べても木材の強度が高いという特性があることから、地域全体で共同して地域産材の認証取得を進めているところです。</p>
委員	<p>鳥獣害に関して、関係機関と一層の連携を取るとのことでしたが、保護部門と駆除部門との連携は含まれているのでしょうか。</p>
事務局	<p>保護に関しては、含まれていません。</p>
委員	<p>駆除と保護のバランスは非常に重要だと思いますので、行政として取り組んでいただきたいです。</p>
事務局	<p>ご意見として承ります。</p>
委員	<p>林業に関して、適切な管理がなされている森林認証ということだと思いますが、大沢財産区では大部分が私有林なので、私有林でも認証が取れるようにしないと、カラマツ材を活用していくことは難しいと思います。</p>
事務局	<p>ご指摘の件については全国的な課題になっていて、資料にもあるとおり、森林環境譲与税という制度によって、森林環境を適切に保つために市有林と私有林を整備できるようになっております。佐久地域全体で、適切な管理について県と協議しながら検討しているところです。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。 ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p>

	(異議なし)
部会長	それでは、次の説明をお願いします。
事務局	「水産業」(27 ページ) について説明
部会長	水産業について、ご意見・ご質問はありますか。
委員	低温熟成鯉の刺身について、鯉の刺身は2、3日低温管理することで旨味成分が増え、味わいが深くなるという特徴があります。この刺身を大量生産して小料理屋や宿泊施設に流通させることができるようになれば、鯉の消費拡大につながるのではないかとということで、県の水産試験場で研究を進めているところです。
委員	水産業に限らず、地元民が市外に出てPRするという事は大きいと思いますが、「食育」という観点から学校給食などで若い人たちになじませたり、新しい調理法を募集して賞品を贈ったりするなど、生産現場以外にも着目できる場所はあると思います。
事務局	学校給食で鮎や鯉の唐揚げなどを提供する取組は実施しています。 また、学校給食応援団の取組で地産地消にも取り組んでいるところです。 しかしながら、これが市の誇りや大学進学で市外に出ていった若者が友人に勧められるほどの浸透には至っていないと考えています。美味しさや魅力を感じてもらえるようなものでないと難しいのだと思います。ご指摘の方向性については、担当課へお伝えさせていただきます。
委員	先日、佐久南高等学校の生徒が、大会で鯉料理を作って活躍していましたね。
委員	鮎は生産者が少ないので、地元だけでは厳しくなっていると思います。生産者を増やすような取組も推進していただきたいです。
委員	熟成鯉に関して、今年度はコロナの影響で開催されていませんが、佐久平調理師会で「熟成鯉を食べる会」を何回か開催しています。私

委員	<p>も参加して食べてみましたが、おいしかったです。</p> <p>千曲川における水産業について、現在は、今年の東日本台風で千曲川が荒れてしまって魚が寄り付かない状況ではありますが、昔は鮎を放して観光客の誘致にもつながっていました。漁業組合の会員が減っていて、運営が厳しくなるにつれ、放流数も減るという悪循環に陥っているのが現状です。観光業にもつながるので、できれば河川整備に併せ、魚の放流なども進めていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>鮎の問題については、環境の部会でも話題にあがりまして、経済面と環境面のバランスを考えながら進めていくことが必要になっていきます。河川整備によって実現できる場所もあると思いますが、横連携で対応できるよう、各担当課にお伝えさせていただきます。</p>
委員	<p>出荷状況のデータを見ると年々減少していますが、生産量が減少しているのか、もしくはニーズが無くて減少しているのか分かりませんが、生産量が減少しているもののニーズはあるということであれば、売り方を工夫した方がよいのではないのでしょうか。例えば、高級料亭向けに売り込むなど、ターゲットを絞ってブランディングを進めた方がよいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>これまでのやり方ではニーズが減少しているというのが実態だと思います。新たな熟成鯉等新たな食べ方を検討しているところではありますが、ご指摘のとおり分析を深めて検討を進めていきたいと思えます。</p>
部会長	<p>他にはないのでしょうか。</p> <p>ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>「商業・サービス業」(28 ページ) について説明</p>

部会長	商業・サービス業について、ご意見・ご質問はありますか。
委員	佐久市の制度資金について、他市町村と比べると、5年間の利子補給というのは、事業者からすると非常に手厚く使いやすいものです。事務手続きのスピード感も非常に早く、使いやすい制度です。
事務局	担当課へお伝えさせていただきます。
部会長	他にはないでしょうか。 特にないようですので、こちらについては、このように取組を進めていただくということによろしいでしょうか。 (異議なし)
部会長	それでは、次の説明をお願いします。
事務局	「観光」(29 ページ) について説明
部会長	観光について、ご意見・ご質問はありますか。
委員	観光資源が乏しい地ではありますが、ヘルシーテラス佐久南ができたおかげで、県外からきた道の駅利用者が、虚空蔵山に登る様子がよく見受けられます。現在、地元区長会OBで草刈り等の管理をしていますが、限界があると思いますので、市としてももう少し力を入れて、観光資源として扱ってはいかがでしょうか。
事務局	この場で観光拠点として盛り上げますとはお答えできませんが、利用者が増加している現状を担当課に伝え、対応を検討していきたいと思えます。
委員	観光資源の魅力発信をSNSで実施するとありますが、具体的には市公式アカウントで発信するということでしょうか。影響力のある人(インフルエンサー)に発信してもらって、そのフォロワーに魅力を届けられるような取組をしてはいかがでしょうか。
事務局	ご指摘のとおり、市としても公式アカウントだけではなく、インフ

<p>部会長</p>	<p>ルエンサーにどのように発信してもらおうか検討しております。いただいたご意見は、担当課へお伝えさせていただきます。</p> <p>他にはないでしょうか。 ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
<p>部会長</p>	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>「工業」(30 ページ) について説明</p>
<p>部会長</p>	<p>工業について、ご意見・ご質問はありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>コロナの影響を受け、対面式の商談や出張して人と会うことが難しくなっていく中、オンラインで仕事をするを前提とした産業の支援を考えていかないといけないと思います。「いつかはコロナも終わるだろう」と待っていると、商談の機会を失ってしまうと思います。海外もオンライン化の傾向にあります。</p> <p>また、企業誘致についてもコロナの影響を受ける部分があると思います。東京に進出している外資系企業の中には、既に移転の検討を始めているところがあります。</p>
<p>事務局</p>	<p>ご指摘のとおり、コロナ禍においては様々な形の働く場を想定すべきなのだろうと感じているところですので、引き続き補助を実施していきます。</p> <p>また、企業誘致に関しては、国も国内回帰を狙っていくよう補助率を上げて支援しているところですので、引き続き取り組んでまいります。</p>
<p>委員</p>	<p>販売業に関しては人が来ないと売れないところがありますが、工業に関しては、テレワークに始まり、コロナ禍でもビジネスが成り立っています。オンラインも慣れれば大丈夫で、当社ではかなりの受注が取れているような状況です。</p>

部会長	<p>他にはないでしょうか。</p> <p>ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>「就労・雇用」(31 ページ) について説明</p>
部会長	<p>就労・雇用について、ご意見・ご質問はありますか。</p>
委員	<p>技能実習生に関しては、こういった分野で一括りになっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>同じ括りにしています。入管法なども変わってきているので、技能実習生の取扱いについては、後期基本計画で検討していきたいと思えます。</p> <p>一方で、介護の分野では受入が重要となっております、地域で見ると川上村の農業系技能実習生の割合が多くなりますが、佐久市だけで見ると工業系や介護系が多い状況です。</p>
委員	<p>これまでの「利用」から、「協力」や純粋な「雇用」といったように、立場の変化が必要になってくるのかと思います。</p>
事務局	<p>技能実習生に来ていただけることで、消費の拡大や経済効果もあると考えておりますので、一佐久市民として考えていかなければいけないと思っております。</p>
委員	<p>現在、当社も求人を出していますが、普段よりも応募が多いように思います。中小企業は人材を取りやすい時期なのかもしれません。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。</p> <p>それでは、こちらについては、このように取組を進めていただくということよろしいでしょうか。</p>

部会長	<p>(異議なし)</p> <p>予定した議題は終了しました。 以上で本日の全ての審議が終了となります。事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございました。 これまでに出されました部会としての評価やご意見等につきましては、部会長と事務局で内容をまとめまして、後日、事務局から、部会の報告書案としてお送りさせていただきます。 委員の皆様には、内容をご確認の上、何かお気づきの点がございましたら、別途お知らせいただきたいと思います。 なお、報告書の最終調整と、部会報告の内容につきましては、部会長一任ということで対応させて頂きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>

(2) その他

今後の日程について

- ・ 次回：第2回佐久市総合計画審議会（全体会）
日程について説明（9月24日（木）13：30～
佐久消防署3階 大会議室）
- ・ 年度内では、上記を含め3回の全体会を予定

3 閉会